

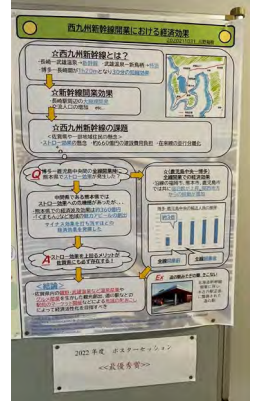
K. Y. 2024年卒 経済学部経済学科

こんな学生時代を過ごしました

主に学生時代に熱心に取り組んだことは、「JOB×HUNTER」と「卒業論文」になります。「JOB×HUNTER」では大学2年時より2年間参加し、うち一回は副リーダーを務めました。学生側が来学を希望している企業様とのアポ取りはもちろんのことですが、それ以外の各企業様のブースの場所や、当日の進行管理など、普段の学生生活では得られないような経験を積むことができました。当日は運営スタッフとして、会場に常駐していますが、その時間やそのあとの座談会の時間のスキマ時間に、自身の関心のある企業の採用担当者の方ともお話しする時間を場合によっては取ることもできるので、ぜひ参加してみてください。

また「卒業論文」では柳井先生のゼミに所属しており、「西九州新幹線（長崎新幹線）開業における地域経済」を題材に、研究を行いました。経済学部内でのポスターセッションの優勝を経て、商経論集へ載せて頂くことができ、自身が大学内で“学業”の面で、1つの成果を残すことができた実感が自信へと繋がりました。

それ以外にも「放課後教室のボランティア参加」など幅広く活動しておりました。



ポスターセッション用に作成した1枚ポスターになります

卒業後こんなキャリアを歩んでいます

現在はTOPPAN株式会社に入社し、企画職として業務に携わっております。

主な業務としては、契約している各種購買データツールから購買データを抽出し、得意先との商談に使用するため資料化し、営業職と一緒に提案活動を行っております。

食品/非食品問わずデータを見ることになるので、普段の買い物でも自分なら足を運ばない売り場の棚を見に行ったり、トレンドの情報収集は欠かせませんが、得意先様との会話の中で、ふとその話が話題に挙がったりするときもあるので、大切にしています。

現役生へのメッセージ

大学生当時を振り返ると、社会人になり「当時、学んだ点がまさにここで生きている」と感じることは多くはないですが、学業はもちろんのこと、アルバイトや友人との人間関係を含め、当時身体に染み込んだ経験は、「暗黙知」として今の私を支える土台となっていると感じます。自分の時間を自由に使える大学生期間をうまく使って、様々な経験を積んでみてください。

(2025年11月20日執筆)